

保護者 様

戸田南小学校 PTA
会長 中村 克哉

平素より PTA 活動へのご協力ありがとうございます。

今回、皆様からの登校班見守りアンケートの11月分を集計させて頂きました。まだ、Google フォームで送信頂いた分しか集計できていませんが、9件のご意見・ご要望がありましたので、主だったものを箇条書きにまとめてらせてもらいました。

- ・道幅が狭いので、2列にならないようにした方が良いと思う
- ・道中で1列に歩かせる声かけが必要だと感じた。
- ・菖蒲川沿いを通って通学する児童が多いため、結構幅を取ってしまい、車が来るとヒヤッとした。
- ・車が無理矢理通ろうとしたらとても危ない。
- ・自転車や車も通るので時々声をかけた。
- ・通学時間だけでもスクールゾーンにできないか。
- ・可能であれば班別に時間差で登校させても良いと思う。
- ・一斉登校で人数が多いため、菖蒲川沿いの道をふさいでしまうくらい広がっている。
- ・仲の良い子たちが横並びになってお話しているうちに班が分断されている。
- ・登校班からはずれて歩いているお子さんが3人いた。歩くペースが早くてついていけないお子さんは親御さんが連れて登校しないと何かあった際に危ない。
- ・間が空いている班が目立っていた。(1年生が遅い)
- ・駅前辺りは人や自転車の往来が多くぶつかり等がないか心配。

以上

皆様のご意見をまとめさせて頂くと、登校の際に子供たちが道路いっぱい広がって歩くために危険であると感じている保護者が多かったです。

本来ならば、車が入ってこないスクールゾーンの指定が望ましいのですが、即座に実現することは難しいと思われれます。また車が通らなくなったとしても、朝の時間帯には駅や仕事場に向かうスピードを出した自転車も多く危険な状態です。もちろん歩行者が最優先されるべきではありますが、すべての人がそのように思っているとも限りません。

時間に余裕があれば、保護者の方に登校班を見守って頂きながら指導して頂くのが良いのですが、いつも見守り活動をするというのは現実的ではないでしょう。

そこで私達にできることはなにか???

それは、ご家庭で交通ルールについてお子さんとお話をして頂くことだと思っています。

「白線の内側を歩く。出来るだけ1列で歩く。」

などちょっとした事かもしれませんが、子供たちと話をしてもらうことで意識は変わってきます。

また、特に高学年のお子さんのご家庭では、低学年の子が安全に登校できるように見守るよう伝えて頂けると上級生としての意識も高まり、更に成長できると思っています。

ご自身の大切なお子様を事故から守るためにも、ぜひご家庭でのご指導を宜しくお願い致します。